

【刊夕日一十二月二】



政府買上米に氣乗薄

石城では約廿錢の損

地元相場の高騰が其の爲

石城郡に二千俵を割當てられて進んだものとせば、夫れれた政府の第二次買上米は、僅に農村が活きを受けた感、實施前の意氣込みで反し各町村共に甚だ氣乗りがな、現在の模様では希望者が皆無で、あらうと見られてゐる右は云ふ迄もな、相場の高騰で政府に決定された五等米七圓二錢、四等米七圓二角八錢、は現在、地元の取引四等米七圓四五錢に比較し大なる格差がなく、而かも政府買上には、俵裝と移出検査料を以て約二十錢を要し更に福島市の農林省指定倉庫に納むるものと、しての運賃二十錢が却て農村の損失となるので、近き米價のガタ落でもない限り歓迎される筈ではないが、政府に於ける第二次の價格決定は當時の地方相場四等米六圓七角七錢程度であつたものを見ても、其の政府買上實施の煩りによつて、地買相場が此所

優良漁船の表彰

小名濱漁業組合に於て

石城郡小名濱町漁業組合で、は昨年五年中の大漁々船並に優良船並に優良船員及び鮮魚共同販賣を委託する警備水産工業會社の鮮魚商左記に對し、去十九日午前十時、町公會堂に於て表彰式を舉げた

入遠野村で産馬講話

種畜場の小原技師を招いて

石城郡入遠野村では、来る二十四日(舊八月)午前九時、から村小學校に於て産馬講話の爲め、縣種畜場技師小原長吉氏を講師に招き、左記に關する講話會を催すと、▲馬の蕃殖と育成、相馬法、▲馬の蕃殖と育成、相馬法、▲馬の蕃殖と育成、相馬法、▲馬の蕃殖と育成、相馬法

脚絆から足が着く

小窃盗の常習者が

小平白田まつい方で、去十九日午後二時頃、軒下に乾して置いた脚絆一足、價五十錢を窃取され、犯人は駐在巡査に逮捕されたが、此奴は小窃盗の常習者で、炭鑛の銅線十數キロ、十一圓を窃取し、湯本町古物商神永廣方へ七十錢で賣却行方を晦ましてゐた、栃木縣那須郡野崎村の豊田生れ舟山榮吉(三)である、

産馬第二區の總代會

澤渡村にて

石城郡馬産産組合第二區では、近く開催する組合會に先立ち、去十九日澤渡村中寺市場に總代會を開き種々打合せをなした

鳥小屋廢止

小學校と消防組が協力して

石城郡平窪消防組では、舊正月の慣行とされる鳥小屋は、長から産米改良に就ての科警火思想上好ましくない、外講演があつた

實成績を疑はれる

木炭の縣營検査

同業組合が反對する理由、當分實現の見込みなさそう、木炭の縣營検査は、昨年度早の理由とする所は既に縣營々からの意向であつて、愈よを實施されてゐる隣縣茨城其の實施に關し、諮問を受け及び宮城の成績は同事業をた縣下同業の五組合は、答申官僚化する、を協議中であるが、濱三郡に於ける

同組合

は去る十九日

の評議員會の結果、反對で、各各種の移管に際して、經費が増加してゐるので、従來あると云ふことになつた、其營費の最低額を採ることの、ります、まんざらいは終日ある、皆低い下駄が草履ばきで、あるの一人、萬歳だけが高足、ぎき雨に逢ひ又は、どんな、歌を、はいて、異なる、裝束を、か、る、み、に出、逢、は、ぬ、と、も、限、ら、ず、居、る、の、が、特、に、目、立、つ、て、滑、ない、の、で、晴、天、の、も、必、ず、高、摺、に、感、じ、ら、れ、た、と、云、ふ、の、で、足、駄、を、は、いた、も、の、で、其、ま、ん、あ、り、ま、す、

俳句

萬歳(三)

まんざらいやつみを通る、高足歌、若亂、此句なども、俳句と同様、春先の、ど、か、な、光、景、を、現、は、し、て、居、る、も、し、げ、ん、往、來、し、て、居、る、が、

永續しない場合

鹿島神社新年祭

鹿島神社の上矢田鎮座、石城郡鹿島村の上矢田鎮座、台の評議員會に臨んだ、佐藤、郷、社、鹿、島、神、社、で、は、來、る、二、十、三、日、午、前、十、時、か、ら、新、年、祭、を、執、行、す、る、と、

科外講演

産米改良の

神谷村の補習學校にて、習學校にて、合現在の検査員配置は正員十名臨時員三名を以てして、十分と云へ得ないものを、其の半數にも足らぬ所記の検査員で完全を期し得る筈でなく結局は、種々な名目で當業の負擔を増加されるもので、あらう將來を考ふる時に、縣營検査に同意されぬ事に、なる、唯、この、賛、成、す、る、少、數、組、合、は、何、れ、も、負、債、を、有、す、る、も、の、で、

借金も

そのまゝ讓渡なし得る採算から縣の計畫を是とするものらしく、縣營検査に移れば規格統一が、ついで、斯業の指導にも、より、大なる力を求め得るであらうと豫想する

賛成を誤りとするものが多し、様であるから、縣

電話極めて安

價に譲り度し

代金は日掛又は月賦にても相談に應じます

新しいわき新聞社

(番號及讓主在社)

素襖の袖を廣げると、吾家の戸口が其袖に掩はれる、萬歳の袖にも足らぬ狭い戸口を持つた吾家ではあるが、萬歳はそんな事に頓着なく柱かすを、敗へたり、鶴と龜とを、舞はせたりして、目出たい家にして呉れる、其ナンセンス歌は、聞いて居る方で、恥かしい位である

社告

萩庭四郎

右本社に採用營業方面に従事いたさせます、昭和六年二月、新しいわき新聞社

平の人事

▲死亡

平町字菰野小路一鈴木ムメ(五〇)二月十二日午前十時

鹿島神社新年祭

執行する

鹿島神社の上矢田鎮座、石城郡鹿島村の上矢田鎮座、台の評議員會に臨んだ、佐藤、郷、社、鹿、島、神、社、で、は、來、る、二、十、三、日、午、前、十、時、か、ら、新、年、祭、を、執、行、す、る、と、

稱され

てゐるが組

合現在の検査員配置は正員十名臨時員三名を以てして、十分と云へ得ないものを、其の半數にも足らぬ所記の検査員で完全を期し得る筈でなく結局は、種々な名目で當業の負擔を増加されるもので、あらう將來を考ふる時に、縣營検査に同意されぬ事に、なる、唯、この、賛、成、す、る、少、數、組、合、は、何、れ、も、負、債、を、有、す、る、も、の、で、

地方の意義 (五)

Y R 生

▲發案權
而して市長は原則として有給吏員であり、町村長は原則として名譽職であるが市町村條例を以て此の原則を變更することが出来ることになつてゐる

◇市町村長の任期
市町村長の任期は四年であるが然し任期中種々の理由で辭職する場合は平均一年餘であるといわれてゐる辭職する場合には名譽職との場合とて手續が異ふことになつてゐる

◇市町村長の職務權限
市町村長は二つの方面に職務權限を有つてゐる、第一は其の市町村の區域内に於ける國家又は府縣の機關として國家又は府縣の事務を取扱ふ場合であり第二には自治體自らの執行機關としての事務を取扱ふ場合である

◇國府縣の行政廳としての職務權限
戸籍、徴兵、就學義務、傳染病豫防等の事務は皆國家の事務であり府縣會議員の選舉の如きは府縣の事務であるがこれらの事務は市町村長が國家又は府縣から其の執行を委任された事務である故に仕事自身は自治體のものでないから市町村會議の決議に従ふ必要はなく法令の定むるところにより上級官廳の指揮によつて行助するのである此の市町村

長自身に委任された事務と市町村自治體に委任された事務とは明かに區別されねばならぬのであるが此の兩者の事務が餘り多過ぎる爲自治體固有の事務を顧みるに遑が少なない缺陷のあること前説の通りである

元 詰 G.H.N 元 詰
甘 味 葡 萄 酒
ゴ ル フ ポ ー ト ワ イ ン
¥ 1.10
御婦人の方には少し水を加へて召し上るご風味一そう佳良です
(二平) 西村屋藥舖 (蜀川)

冬物入荷 山澤荷
伊平 伊関吳服店

プラトン 万年筆
プラトン インキ
特約店
山野邊藥局
平町五丁目

煙突は 朝日
石綿セメント製
絶対安全
経済的で 火災の心配が
金屋商店

冬のサロン
暖房装置完備しました
暖かい御飲物
暖かい御料理
そして芳醇のカクテルを
洋食通の季節になりました
ドーゾ 御来店を
親切と迅速をモットーとする
大野寫眞館
平町仲田町

寫眞の御用命は當館

痔 療 散
手に惱める方へ
最近の發見薬を勵む
世はあけて、スピート化し然し皮膚の存在餘りに速たれる痔疾の煩悩、茲に本年度調劑的進出せる痔療散其の卓効全速痔疾患者に神の如く將に憐める者への福音、遂にす一速に試みられよ其の事實を
一度の實驗は百回より確證に證明されん
新進にして一躍痔療界の覇者
明治醫學專門學校教授
田中豐彦先生創製の「痔療散」
定價 三日分 九拾圓
一週分 貳圓八拾圓
二週分 參圓八拾圓
私達の恩師母校の教授田中先生多年苦心せる研究痔療散の代理店を開始す切に御試驗を乞ふ
平町五丁目角
平町代理店 山野邊藥局
藥劑師 山野邊東次郎

本品の位
親友の良友
御進物には
商品切手

味噌醬油
正宗
山崎會社
電話 釀造部 二七番
電話 營業部 一〇番
外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町、電話五二三番
高久病院
院長 醫學士高久忠

入院應需
明雲堂眼科醫院
平驛前(電話六六九番)
破格の勉強を致します
親切に
迅速に
叮嚀に
よく出来たと云はれるまで
雲はるまで
これは早いと背かれるほど
貴方に
迅速に
皆さんに満足されるほど
親切に
破格の勉強を致します
新 新 新
聞 陽 馨
社 舍 陽 馨
地 番 卅 町 南 町 平

御禮
舊年末並に年初賣出しに際しては皆々様の一方ならぬ御愛顧に預り有難く御厚禮申し上げます
尙春寒の折柄皆様御自愛專一に
モリタヤ洋品店
5 丁目電 353

ライト
寫眞館
平町搔搔小路
電話五三五番